

2018年10月11日

血液内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「急性骨髄性白血病の治療成績及び予後因子の後方視的検討」への協力をお願い

血液内科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象： 2004年6月～2017年12月に当科において、急性骨髄性白血病と診断された方

研究期間： 倫理審査委員会承認日～2021年3月31日

研究目的・方法： 当院で治療を行った急性骨髄性白血病の治療法による効果及び副作用の検討、予後因子の検討を行い、症例毎の最適な治療戦略を構築することを目的としています。また、層別化治療を行う上で一助となり得る、新たな予後因子マーカーの検索を行います。

研究に用いる試料・情報の種類： 以下の項目について、診療録より取得します。これらはすべて日常診療で実施された項目です。

【基本情報】 PS、合併症、WHO分類、FAB分類、染色体核型、遺伝子異常の有無（FLT3変異、NPM1変異、CEBPA変異、c-kit変異）、初発時白血球数、末梢血芽球割合、血清LDH、骨髄有核細胞数、骨髄芽球割合、WT1mRNA

【治療情報】 治療開始日、初回治療レジメン、寛解有無、寛解日、寛解に要したコース数、初回治療抵抗性有無、有害事象、移植有無、移植日、移植内容

【経過】 最終確認日、再発有無、再発日、死亡有無、死亡日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 血液内科

電話番号 058-230-6308

氏名：兼村 信宏

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 血液内科

氏名：兼村 信宏